

宮古恵風支援学校 令和元年度第2回学校評議員会記録

期日：令和2年1月20日（月）

時間：9：30～10：50

場所：本校音楽室

1 開会

2 校長挨拶

- ・日頃より、本校の教育活動にご理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。
- ・本日の学校評議員会では、学校経営計画に基づいてこれまでの取組状況について報告させていただきます。
- ・昨年10月の台風19号により、臨時休業を余儀なくされた。安全・安心の保証が脅かされたことは残念であった。この状況については、県や市にも強調していきたい。
- ・一人ひとりの児童生徒の可能性を伸ばすために、保護者、福祉機関をはじめとする関係者の方々と連携していきたいと考えている。
- ・評議員のみなさまよりご意見、ご提言をいただき、今後の学校運営に生かしていきたいと考えている。

3 報告

(1) 令和元年度学校経営総括について（校長より説明）

(2) 令和元年度各学部経営の総括及び進路希望状況について（各学部主事より説明）

(3) 令和元年度学校評価集計結果について（副校長より説明）

○ 意見

危険が迫った場合、他の場所への移動、例えば、近隣の小中学校を利用するなどを考えてよいのではないかと考えている。

（校長）

臨時休業になりそうな場合の代替場所の確保を検討しているところである。実際に、県立学校の見学などを行っている。学習活動が可能かなど、施設の状況を確認、課題の整理をするところである。

4 提言

○ A 氏

- ・学校評価については、数値目標の立て方とその検証が難しい。教育現場で数値目標を立てていくことは難しいところがある。回答者の人数によっては、少人数の回答で結果が大きくぶれてしまう可能性がある。わかりやすい評価の指標を立てていくように検討していくことをした方がよい。
- ・台風19号は土曜日で児童生徒が不在だったので、大きな混乱は避けられたのではないかと。平日の場合を想定して、登校を見合わせる判断基準を事前に決めておき、すぐに対応できるようにしておくことが必要である。

（校長）学校評価については、C（少し不満がある）及びD（大いに不満がある）と回答があったことに対して、「なぜなのか」というところから考えていかなければならないと思う。

○ B 氏

- ・学校間交流で生徒達の成長を感じている。小学校から交流を続け、一緒に卒業だねという気持ちをもっているところがよいと思う。
- ・安全・安心は大きな課題である。安全と安心は別である。安全であっても安心だと感じないこと

がある。事前に文書等を配付して、保護者が見通しをもてるようにすることが大事である。近隣校として、可能な限り協力していきたい。

- ・働き方改革の取り組みは難しいものがある。「～はやるべきだ」という「べき論」でかんがえてしまいがちである。これまで続けてやってきたことをやらないことにするには理由がある。文書等の作成などで、省略できることは省略するところからやっていくのがよいのではないか。

○ C 氏

- ・医ケア対象児童生徒のために、6名の看護師が確保されていることは、安全・安心につながっていると思う。
- ・宮古圏域障がい者自立支援協議会4部会のうち、3部会に参加をお願いしており、意見をもらうなど協力してもらっている。また、研修会等にも積極的に参加してもらっており、感謝している。地域の中で、横のつながりを大切にしてほしいと考えている。
- ・高等部卒業生についても、協議会等に参加してもらうなどの連携を引き続きお願いしたい。

○ D 氏

- ・安全・安心が大きな課題である。道路整備には時間がかかる。対応について事前に決めておくことが必要であり、早急にできることである。
- ・今年度、恵風祭を実施できなかったが、代わりに製品販売の機会を設けたことはよかった。しかし、作品発表の場が一つ減ってしまったことは残念であった。特別支援の学校活動に触れる機会がほしい。
- ・今後も学校、幼稚園、保健所等への支援に関して協力をお願いしたい。

○ E 氏

- ・学校移転や道路状況の整備を強く考えていってほしい。このことについては、保護者も関わっていかねばと改めて思った。台風19号の臨時休業では、いつ学校に行けるかと不安な思いもした。
 - ・福祉情報については、保護者間でも情報共有していこうと思う。
- (校長) 学校移転等については、PTA 県政要望にも強く働きかけていきたい。

○ 校長より

- ・台風19号の被災により、本校の大きな課題が明確になった。今日いただいたご意見、ご提言を来年度の学校経営に生かしていきたい。
- ・自己肯定感、自信がない児童生徒が多く在籍している。社会の中でどう関わっていくかを考えていく必要がある。校外での販売活動や同年代とのふれあいはとても大切だと考えている。近隣校との交流は、本当に意味のあることである。また、本校は場所的に奥まっているので、外部へPRしていくことも必要だと思っている。
- ・一日でも早く安全な学校を実現できるよう努力していきたい。

5 閉会